

Zoom開催
参加費無料
先着90名様

オンライン研修会 知って活かそう

ー高齢者の見えにくさがもたらす影響とリハビリの大切さー

日時:2023年7月22日(土)15:00~16:30

対象:高齢視覚障害者のご家族様 (川崎市にお住まいの方、もしくは川崎市内の眼科に通院されている方を優先させていただくことがあります)

川崎市内で介護・医療に従事されている方

高齢者が見えにくくなっても、あきらめることなく最後まで自分らしい生活を送るために、ご家族や介護・医療に関わる皆様に、ぜひ知っていただきたい研修です。視覚障害者の自立支援に力をいれておられる、いけがみ眼科整形外科(横須賀市)の眼科医師澤崎弘美先生にご講演いただきます。Zoom開催となりますので、ぜひご視聴ください。

澤崎弘美先生のご紹介

宮城県生まれ。東京医科歯科大学医学部卒業後、愛知県内の病院勤務をへて、いけがみ眼科整形外科を開院。日本眼科学会専門医・障がい者スポーツ医・認定健康スポーツ医・視覚障害者用補装具適合判定医。高齢視覚障害者の支援にも精通している。

(写真提供:Spotlite)



主催:川崎市視覚障害者情報文化センター／協力:ビジョンサポート川崎



スケジュール

15:00～16:00

澤崎弘美先生ご講演

「知って活かそうー高齢者の見えにくさがもたらす影響とリハビリの大切さー」

澤崎先生には、高齢視覚障害者に多い眼疾患と見えにくさや不自由さについてお話しいただきます。さらには、視機能低下がADL(日常生活動作)やメンタルに影響を及ぼすことにも触れていただきます。外出が億劫になり、体力や筋力が低下し、人と出会う機会が減り、認知機能や意欲が低下する悪循環に陥ります。それをできる限り防ぐために、ご家庭や介護現場でできる配慮ポイントをお伝えします。

16:00～16:30

当センターが提供している高齢者リハビリの実際

川崎市視覚障害者情報文化センターが提供している高齢者リハビリの実際、読書支援やイベントなどをご紹介します。

お申し込み

お申し込み用QRコード

右のQRコードからお申し込みください。

お申し込み後、数日以内に受付完了メールをお送りします。

締め切り:7月15日(土)17時まで 先着90名様



問い合わせ先

川崎市視覚障害者情報文化センター（担当:澤村）

〒210-0026 神奈川県川崎市川崎区堤根34-15ふれあいプラザかわさき3階

TEL 044-222-1611 FAX 044-222-8105

Email kawasaki-icc@kawasaki-icc.jp 月曜・祝日休館